

東日本大震災からの 復旧・復興に向けて

平成23年3月11日、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生しました。この地震によって東北地方、関東地方を中心に強い揺れが観測され、さらに、太平洋沿岸を中心に高い津波が発生しました。

地震と津波に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、たくさんの放射性物質が環境中に放出されたんだ。



写真：環境省



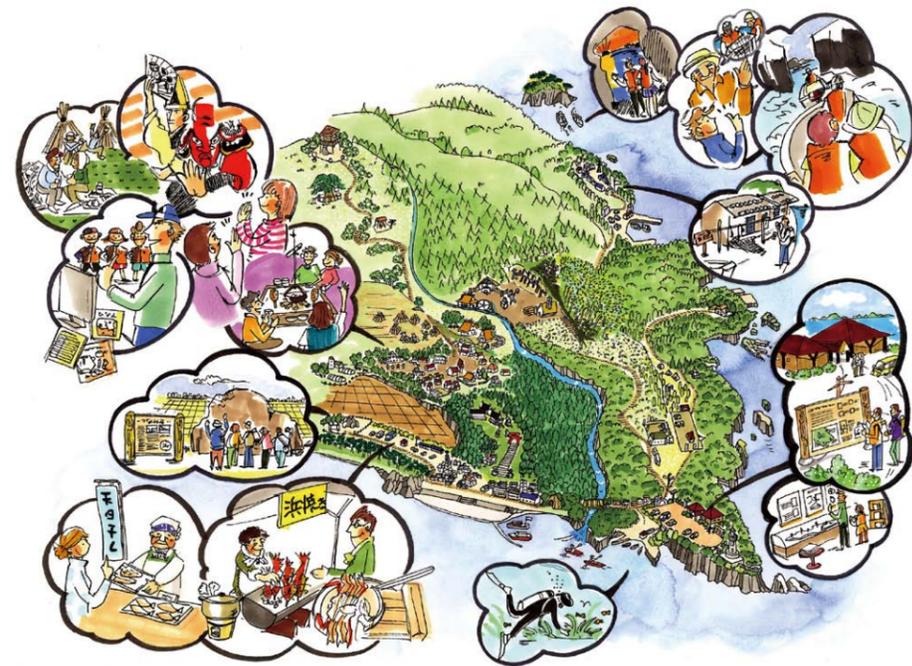
写真：環境省

いま、大量の災害廃棄物の処理や、環境中に放たれた放射性物質の除去などの取組が行われています。

復興に向けて ～三陸復興国立公園～

東北地方の太平洋沿岸の素晴らしい自然の風景は、大きな地震・津波でもほとんど変わらず、今も残っているんだ。

復興に向けて、青森県から宮城県にかけての三陸海岸に「三陸復興国立公園」をつくる取組が進められているんだ。素晴らしい自然を守りながら、自然の優しさと厳しさを国立公園を訪れる多くの人々に伝え、そして自然を楽しんでもらえる国立公園を目指しているよ。



防災を考えた公園施設の整備や、海岸の整備を行う計画があるんだね。



やってみよう！調べてみよう！

もしも災害がおこった場合、どんな行動をとればいいのか。みんなで考えてみよう。